

---

# **[SP 改] フォーム列制御機能**

**FOR SHAREPOINT 2016**

## **ユーザーマニュアル**

---

1.0 版 2016 年 12 月 01 日

株式会社アンク



## 目次

概要 .....	2
フォーム列制御機能の設定 .....	3
設定したフォーム列制御の確認 .....	9
制限事項 .....	12
試用版について .....	15
付録 ユーザー／グループで制御する場合の条件判定 .....	16

## 概要

フォーム列制御機能は、ライブラリまたはリストのフォーム上で、列単位に状態を制御するのに使用します。  
各列に対して、表示フォームでの表示可能／非表示、編集フォームでの編集可能／編集不可／非表示、新規登録フォームでの入力可能／入力不可を、他の列の状態によって制御できます。  
アクセスしたユーザー／グループ毎にも制御できます。**※プロ版のみ**

※注：SharePointDesigner による、「ユーザー設定のリストフォーム」にも対応しておりますが、一部制限事項がありますので、ご注意ください。

参考 HP:[ユーザー設定のリスト フォームを作成する]

<http://office.microsoft.com/ja-jp/sharepoint-designer-help/HA010378258.aspx>

**※注：システムアカウントでログインしている場合、各列に設定されている状態制御は一切効きません。**

## フォーム列制御機能の設定

フォーム列制御機能を設定する手順は、次のとおりです。

1. ライブラリやリストの設定画面で、[全般設定] の[ [SP 改]フォーム列制御設定] をクリックします。



2. 列毎の制御を設定する画面が表示されます。この画面で、「新規フォーム」、「編集フォーム」、「表示フォーム」について、各列をどのように制御するかを設定できます。

※状態制御を設定できない列については[\[制限事項\]](#)参照のこと

サブサイト ブログ リンクの編集

### [SP改]フォーム列制御プロ設定: サンプルリスト

? ヘルプ

列の状態を制御する設定を行います。  
フォルダ系コンテンツタイプのアイテムは、編集フォームでは「名前」列を非表示にすることはできません。「非表示」を指定した場合は自動的に「編集不可」となります。

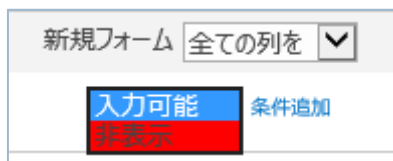
保存 初期化 キャンセル

#### ■ 列ごとの状態設定

列名	新規フォーム 全ての列を ▼	編集フォーム 全ての列を ▼	表示フォーム 全ての列を ▼
タイトル	入力可能 ▼ 条件追加	編集可能 ▼ 条件追加	表示 ▼ 条件追加
イベント日	入力可能 ▼ 条件追加	編集可能 ▼ 条件追加	表示 ▼ 条件追加
費用	入力可能 ▼ 条件追加	編集可能 ▼ 条件追加	表示 ▼ 条件追加
添付ファイル	入力可能 ▼ 条件追加	編集可能 ▼ 条件追加	表示 ▼ 条件追加
名前		編集可能 ▼ 条件追加	表示 ▼ 条件追加

保存 初期化 キャンセル

## 新規フォーム



- [全ての列を] ... すべての列を、まとめて入力可能／非表示に設定します。
- [入力可能] ... 新規フォームで、該当列の項目を入力可能にします。
- [非表示] ... 新規フォームで、該当列の項目を表示しないようにします。
- [条件追加] ... ユーザーや他の列の値を使って、より細かい条件を設定するための画面を表示します。詳しくは、「3.」を参照してください。

※ライブラリでは「新規フォーム」の設定はありません。

## 編集フォーム



- [全ての列を] ... すべての列を、まとめて編集可能／編集不可／非表示に設定します。
- [編集可能] ... 編集フォームで、該当列の項目を編集可能にします。
- [編集不可] ... 編集フォームで、該当列の項目を編集不可にします。
- [非表示] ... 編集フォームで、該当列の項目を表示しないようにします。
- [条件追加] ... ユーザーや他の列の値を使って、より細かい条件を設定するための画面を表示します。詳しくは、「3.」を参照してください。

※フォルダー系アイテムの「名前」列を、編集フォームで非表示にすることはできません。非表示に設定された場合は、自動的に編集不可の状態が表示されます、詳しくは[\[制限事項\]](#)参照のこと

## 表示フォーム



- [全ての列を] ... すべての列を、まとめて表示／非表示に設定します。
- [表示] ... 表示フォームで、該当列の項目を表示します。
- [非表示] ... 表示フォームで、該当列の項目を表示しないようにします。

- [条件追加] ... ユーザーや他の列の値を使って、より細かい条件を設定するための画面を表示します。詳しくは、「3.」を参照してください。

3. 上記「[SP 改]フォーム列の制御設定」画面で[条件追加] をクリックすると、ユーザーや他の列の値を使って、より細かい条件を設定するための画面が表示されます。条件は、フォームの列ごとに複数設定することが可能です。

**対象ユーザー**  
どのユーザーがアクセスしたときに制御するか指定してください。  
未入力の場合は全てのユーザーが対象になります。

**ユーザー/グループ:**

**条件を判定する列**  
どの列の値を条件判定するか指定してください。  
指定した列の値により、編集フォームでの【タイトル】列の状態が変化します。  
※ここで指定した列の状態が変わるわけではありません。

**列の指定**  
なし

**条件の値**  
[条件を判定する列]で指定した列の値が右欄に指定した条件を満たしている際に列の状態が変わります。

**値の指定**  
上の「条件を判定する列」に「なし」を指定すると、対象ユーザーに該当するユーザーは必ず、下の「列の状態」に指定した状態になります。

**列の状態**  
[条件を判定する列]で指定した列の値が[条件の値]を満たしている際の列の状態を指定します。

**状態の指定**  
編集可能

**全ての列に条件を追加**  
[編集フォーム]の全ての列に条件を追加するかどうかを指定します。

☒ 全ての列に条件を追加する

条件追加 キャンセル

- [ユーザー／グループ] ... 制御の対象になるユーザー／グループを設定します。設定しない場合、すべてのユーザーが制御の対象になります。

※この項目は、Professional 版でのみ設定可能です。

- [列の指定] ... 別の列の値をもとに、該当する列の状態を制御できます。別のどの列の値を条件にするのかを指定します。

この項目を「なし」に設定した場合、上記 [ユーザー／グループ] で設定した対象ユーザー（[ユーザー／グループ] が未入力の場合すべてのユーザー）がアクセスした場合に、常に下記 [状態の指定] で指定する状態になります。

※条件に設定できない列については[\[制限事項\]](#)を参照のこと

➤ [値の指定]      ...

上記「列の指定」で選んだ列の値が、どのような条件のときに制御の対象にするかを指定します。この項目は、「列の指定」でどの列を選んだかによって内容が変わります。表示された内容に従って値の条件を選択してください。値の指定の仕方は、次のように変化します。

「列の指定」で選択した 列の種類	値と比較条件の指定方法
一行テキスト	値: 文字列 比較条件: 一致／不一致／含む／含まない
複数行テキスト、URL	値: 文字列 比較条件: 含む／含まない
選択肢、参照 (単一選択)	値: 列に入力可能な選択肢 比較条件: 一致／不一致
選択肢、参照 (複数選択)	値: 列に入力可能な選択肢 比較条件: 含む／含まない
数値、通貨、評価、評価の数	値: 数値 比較条件: 一致／不一致／以上／以下／より大きい／より小さい
日付のみ	値: 任意の日付か、「アクセスした日」 比較条件: 一致／不一致／以前／以降
日付と時刻	値: 任意の日時か、「アクセスした日時」 比較条件: 以前／以降
発行スケジュールの開始 日	値: 任意の日時か、「アクセスした日時」か、「即時」 比較条件: 一致／不一致／以前／以降
発行スケジュールの終了 日	値: 任意の日時か、「アクセスした日時」か、「期限なし」 比較条件: 一致／不一致／以前／以降
場所、連絡先の情報	値: 任意の文字列 比較条件: 一致／不一致
はい／いいえ	値: はい／いいえ 比較条件: 一致
ユーザー、グループ	値: 任意のユーザー／グループか、「アクセスしたユーザー」 比較条件: 一致／不一致／含まれる／含まれない

※比較条件を選択したときに、条件を満たすかどうかについては、「付録 ユーザー／グループで制御する場合の条件判定」を参照してください。

対象ユーザー	値: 任意のグローバル対象ユーザーか、配布/セキュリティグループか、SharePoint グループ 比較条件: 一致／不一致／含む／含まない
集計値	[列の指定] で選択した列の設定で指定した「集計結果のデータの種類」によって、値と比較条件の指定方法が変わります。 それぞれ、この表の該当するデータの種類の個所を参照してください。  例) データの種類が「一行テキスト」の場合、この表の「一行テキスト」の欄を参照
添付ファイル	値: 有り／無し 比較条件: 一致

- [状態の指定]      ...  
 「表示フォーム」では表示可能／非表示、「編集フォーム」では編集可能／編集不可／非表示、「新規登録フォーム」では入力可能／入力不可の中から、状態を選択します。

- [全ての列に条件を追加する]      ...  
 この画面で指定した条件が、同一フォームのすべての列に追加されます。

4. 上記画面で、[条件追加] ボタンをクリックすると、もとの「[SP 改]フォーム列の制御設定」画面に、条件が追加されます。

5. 「[SP 改]フォーム列の制御設定」画面に追加された条件のところで、[追加] ボタンを押して、さらに条件を追加することもできます。

6. [クリア] ボタンを押して、追加した条件をすべて消去することもできます。

対象	条件	状態
× 全員	「イベント日」列の値が"2013/10/01"以降	非表示

追加 **クリア**

7. 各条件の左側にある [×] ボタンを押して、各条件を個別に消去することもできます。

対象	条件	状態
<input checked="" type="checkbox"/> 全員	「イベント日」列の値が"2013/10/01"以降	非表示

追加 クリア

8. [保存] ボタンをクリックすると設定が完了です。

	対象	条件	状態
	× 全員	「イベント日」列の値が"2016/10/01"以降	非表示
		追加	クリア
費用	入力可能	編集可能	表示
添付ファイル	入力可能	編集可能	表示
名前		編集可能	表示

保存 初期化 キャンセル

9. [初期化] ボタンをクリックすると、設定画面上の指定条件を初期化(何も指定していない状態に)できます。

※[保存] ボタンを押すまで、過去に保存済みの条件は消去されません。

■ 列ごとの状態設定

列名	新規フォーム	編集フォーム	表示フォーム
タイトル	入力可能	編集可能	表示
イベント日	入力可能	編集可能	表示
費用	入力可能	編集可能	表示
添付ファイル	入力可能	編集可能	表示
名前		編集可能	表示

対象	条件	状態
× 全員	「イベント日」列の値が"2016/10/01"以降	非表示

追加 クリア

保存 **初期化** キャンセル



## 設定したフォーム列制御の確認

設定したフォーム列制御を確認する手順は、次のとおりです。

- たとえば、「サンプルリスト1」というリストでフォーム列制御を設定します。この「サンプルリスト1」には、日付を入力できる「イベント日」列と、通貨を入力できる「費用」列を追加してあります。「[SP 改]フォーム列の制御設定」画面を開き、「費用」列の表示フォーム欄にある「条件追加」をクリックします。

■ 列ごとの状態設定			
列名	新規フォーム 全ての列を ▼	編集フォーム 全ての列を ▼	表示フォーム 全ての列を ▼
タイトル	入力可能 ▼ 条件追加	編集可能 ▼ 条件追加	表示 ▼ 条件追加
イベント日	入力可能 ▼ 条件追加	編集可能 ▼ 条件追加	表示 ▼ 条件追加
費用	入力可能 ▼ 条件追加	編集可能 ▼ 条件追加	表示 ▼ 条件追加
添付ファイル	入力可能 ▼ 条件追加	編集可能 ▼ 条件追加	表示 ▼ 条件追加
名前		編集可能 ▼ 条件追加	表示 ▼ 条件追加

- より細かい条件を設定する画面が表示されます。

<b>対象ユーザー</b> どのユーザーがアクセスしたときに制御をするか指定してください。 未入力の場合は全てのユーザーが対象になります。	<b>ユーザー/グループ:</b> <input type="text"/>
<b>条件を判定する列</b> どの列の値を条件判定するか指定してください。 指定した列の値により、表示フォームでの「費用」列の状態が変化します。 ※ここで指定した列の状態が変わるわけではありません。	<b>列の指定</b> なし ▼
<b>条件の値</b> [条件を判定する列]で指定した列の値が右欄に指定した条件を満たしている際に列の状態が変わります。	<b>値の指定</b> 上の「条件を判定する列」に「なし」を指定すると、対象ユーザーに該当するユーザーは必ず、下の「列の状態」に指定した状態になります。
<b>列の状態</b> [条件を判定する列]で指定した列の値が[条件の値]を満たしている際の列の状態を指定します。	<b>状態の指定</b> 表示 ▼
<b>全ての列に条件を追加</b> [表示フォーム]の全ての列に条件を追加するかどうかを指定します。	<input type="checkbox"/> 全ての列に条件を追加する

条件追加    キャンセル


3. [ユーザー／グループ] に、「テストユーザー2」を設定します。

ユーザー／グループ:  
  

4. [列の指定] に、「イベント日」を選択します。

列の指定

5. [値の指定] で、次のように「列の値が 2013/10/01 以前」という形に設定します。

値の指定  
列の値が ☒ 2013/10/01  ☐ アクセスした日付

6. [状態の指定] で、「非表示」を選択します。

状態の指定

7. [条件追加] をクリックします。

☐ 全ての列に条件を追加する

8. 「[SP 改]フォーム列の制御設定」画面に、追加した条件が表示されます。[保存] をクリックします。

対象	条件	状態
x CONTOSO¥test2	「イベント日」列の値が"2013/10/01"以前	非表示

※ [クリア] をクリックすると、追加した条件を削除することができます。

9. 「テストユーザー2」でログインし、「サンプルリスト1」を開きます。

✓	タイトル		イベント日	費用
	イベント1	※	... 2013/09/24	¥5,000
	イベント2	※	... 2013/10/08	¥3,000

10. イベント日が 2013/9/24 のアイテムを開くと、表示フォームで「費用」項目が表示されないことが分かります。

サンプルリスト - イベント1

表示

バージョン履歴

通知

アイテムの編集

共有相手

ワークフロー

アイテムの削除

管理

操作

タイトル	イベント1
イベント日	2013/09/24
費用	¥5,000

作成日時 2013/10/17 12:08 作成者 ☐ システム アカウント  
最終更新日時 2013/10/17 12:08 更新者 ☐ システム アカウント

➡

サンプルリスト - イベント1

表示

バージョン履歴

通知

アイテムの編集

共有相手

ワークフロー

アイテムの削除

管理

操作

タイトル	イベント1
イベント日	2013/09/24
費用	

作成日時 2013/10/17 12:08 作成者 ☐ システム アカウント  
最終更新日時 2013/10/17 12:08 更新者 ☐ システム アカウント

## 制限事項

### ☆ 「ユーザー設定のリストフォーム」について

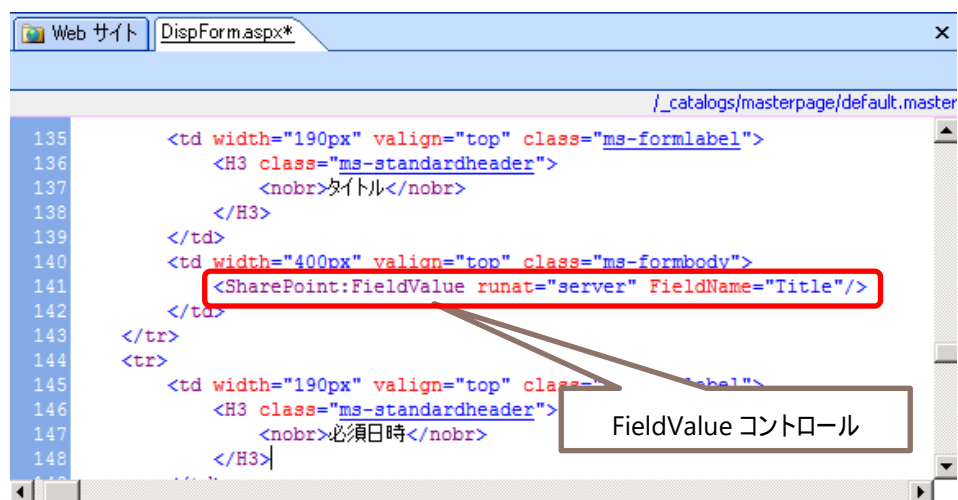
SharePointDesigner 等を使用して、「ユーザー設定のリストフォーム(DataFormWebPart)」を追加したページで本機能を利用する場合には、次の点にご注意ください。

- 「作成するフォームの種類」を「**アイテム表示**」として表示フォームを作成した場合に、列の値は XSLT によりレンダリングされるため、本機能によるフォーム列の非表示が適用されません。その場合、XSLT テンプレート内の該当するレンダリング要素(select 属性に “@ + 列内部名” を持つ <xsl:value-of /> 要素)を、SharePoint コントロールの FieldValue コントロールに置きかえることで非表示が適用されます。以下に修正例を記載します。

#### ①変更前



#### ②変更後



- 以下の列は、「ユーザー設定のリストフォーム」の全てのフォームで本機能サポート対象外です。
  - ✓ 複数行テキスト（拡張リッチテキスト）

☆ 「InfoPath でカスタマイズされたリストフォーム」について

InfoPath Designer 等でカスタマイズされたリストフォームでの動作はサポートされません。

☆ サポート対象外のリスト

以下のリスト(ライブラリ)は、全てのフォームで本機能サポート対象外です。

- スライドライブラリ
- ステータスリスト
- ワークフローの履歴リスト

以下のリストは**新規フォーム**の状態制御を設定することができません。

- ※ライブラリ全般 … ファイルの作成、追加でアイテムが追加されるため。
- PerformancePointコンテンツ リスト

☆ サポート対象外の列

以下の列は状態制御を設定することができません。

- 計算列（ユーザーが追加できる「集計列」は設定可能です）
- 列の検証が設定されている列
- 登録者列
- 登録日時列
- 更新者列
- 更新日時列
- コンテンツタイプ列（編集フォームのみ設定可能です）
- バージョン列
- Wiki コンテンツ列
- 背景イメージクラスターの垂直方向の開始位置列
- 背景イメージクラスターの水平方向の開始位置列
- 空き時間情報列
- 重複予約チェック列
- 出席者列
- チェックアウト先列
- 親アイテムエディタ列
- 最新の返信者列

以下の列は**編集フォーム**の状態制御で [編集不可] を設定することができません。

- プレビュー 列 (画像ライブラリ等)
- ファイルの種類 列 (画像ライブラリ等)
- 画像のサイズ 列 (画像ライブラリ等)
- 縮小版プレビュー 列 (メディアライブラリ等)
- 長さ(秒) 列 (メディアライブラリ等)
- フレーム幅 列 (メディアライブラリ等)
- フレーム高 列 (メディアライブラリ等)
- ビットレート 列 (メディアライブラリ等)
- 評価 列
- 親 ID 列 (レポートライブラリ等)
- 関連アイテム 列 (タスクリスト等)

以下の列は**新規フォーム**の状態制御を設定することができません。

- 外部リストで、入力必須となっている列

以下の列は条件に設定することができません。

- 計算列 (ユーザーが追加できる「集計列」は設定可能です)
- ワークフローイベント履歴列 (ワークフローの履歴リスト等)
- ディスカッションの返信列 (ディスカッション掲示板等)
- コピー元列
- ソース名(変換済みドキュメント)列
- ソースのバージョン(変換済みドキュメント)列
- 縮小版プレビュー 列 (メディアライブラリ等)
- 親 ID 列 (レポートライブラリ等)
- 関連アイテム 列 (タスクリスト等)
- 設備 列 (予定表)
- 外部データ 列

☆ フォルダー系コンテンツタイプの「名前」列について

フォルダーと、その派生コンテンツタイプ(フォルダー、ディスカッション、サマリータスク、ドキュメントセット等)のアイテムの「名前」列は、SharePoint の制限により編集フォームでは非表示にすることはできません。編集フォームで「名前」列を非表示に設定したリスト(ライブラリ)では、編集するコンテンツタイプの違いにより、「名前」フィールドは以下の状態になります。

- ① フォルダー系コンテンツタイプのアイテムの場合 : 編集不可
- ② フォルダー系以外のコンテンツタイプのアイテムの場合 : 非表示

## 試用版について

試用版の場合、本機能が有効になっているリストの各フォームに、弊社 株式会社アンクのロゴが表示されます。

## 付録 ユーザー／グループで制御する場合の条件判定

「[SP 改]フォーム列の制御設定」画面で[条件追加] をクリックして表示される「詳細設定画面」の [列の指定] で、「ユーザー、グループ」を指定したとき、条件を満たす／満たさない場合の「列の値」と「比較条件」の関係は、次のようになります。

### 1. 条件に指定した列が、複数指定が「不可」(＝単一指定のみ)であるユーザー・グループ列の場合

➤ 条件に指定した値が [ユーザー] (または「アクセスしたユーザー」)の場合

比較条件	条件を満たす	条件を満たさない
一致	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が [ユーザー] で、条件に指定したユーザーの場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が [ユーザー] で、条件に指定したユーザーでない場合</li> <li>列の値が[SharePoint グループ]の場合</li> <li>列の値が[AD セキュリティグループ]の場合</li> </ul>
不一致	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が [ユーザー] で、条件に指定したユーザーでない場合</li> <li>列の値が [SharePoint グループ] の場合</li> <li>列の値が [AD セキュリティグループ] の場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が [ユーザー] で、条件に指定したユーザーの場合</li> </ul>
含む	※ 値が [ユーザー] (及び「アクセスしたユーザー」)の場合、該当しません。	
含まない	※ 値が [ユーザー] (及び「アクセスしたユーザー」)の場合、該当しません。	



➤ 条件に指定した値が [SharePoint グループ] の場合

比較条件	条件を満たす	条件を満たさない
一致	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が [SharePoint グループ] で、条件に指定した SharePoint グループの場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が [ユーザー] の場合</li> <li>列の値が [SharePoint グループ] で、条件に指定した SharePoint グループでない場合</li> <li>列の値が [AD セキュリティグループ] の場合</li> </ul>
不一致	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が [ユーザー] の場合</li> <li>列の値が [SharePoint グループ] で、条件に指定した SharePoint グループでない場合</li> <li>列の値が [AD セキュリティグループ] の場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が [SharePoint グループ] で、条件に指定した SharePoint グループの場合</li> </ul>
含む	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が [ユーザー] で、条件に指定した SharePoint グループに直接含まれるか、または、条件に指定した SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれる場合</li> <li>列の値が [SharePoint グループ] で、条件に指定した SharePoint グループの場合</li> <li>列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した SharePoint グループに直接含まれるか、または、条件に指定した SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれる場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が [ユーザー] で、条件に指定した SharePoint グループに直接含まれず、かつ、条件に指定した SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれない場合</li> <li>列の値が [SharePoint グループ] で、条件に指定した SharePoint グループでない場合</li> <li>列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した SharePoint グループに直接含まれず、かつ、列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれない場合</li> </ul>
含まない	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が [ユーザー] で、条件に指定した SharePoint グループに直接含まれず、かつ、条件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が [ユーザー] で、条件に指定した SharePoint グループに直接含まれるか、または、条件に指定した</li> </ul>

- に指定した SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれない場合
- ・ 列の値が [SharePoint グループ] で、条件に指定した SharePoint グループでない場合
- ・ 列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した SharePoint グループに直接含まれず、かつ、列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれない場合
- SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれる場合
- ・ 列の値が [SharePoint グループ] で、条件に指定した SharePoint グループの場合
- ・ 列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した SharePoint グループに直接含まれるか、または、条件に指定した SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれる場合

➤ 条件に指定した値が [AD セキュリティグループ] の場合

比較条件	条件を満たす	条件を満たさない
一致	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した AD セキュリティグループの場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値が [ユーザー] の場合</li> <li>・ 列の値が [SharePoint グループ] の場合</li> <li>・ 列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した AD セキュリティグループでない場合</li> </ul>
不一致	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値が [ユーザー] の場合</li> <li>・ 列の値が [SharePoint グループ] の場合</li> <li>・ 列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した AD セキュリティグループでない場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した AD セキュリティグループの場合</li> </ul>
含む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値が [ユーザー] で、条件に指定した AD セキュリティグループに直接または間接的に含ま</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値が [ユーザー] で、条件に指定した AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれない場合</li> </ul>

	れる場合	・ 列の値が [SharePoint グループ] の場合
	・ 列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれる場合	・ 列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれない場合
含まない	・ 列の値が [ユーザー] で、条件に指定した AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれない場合	・ 列の値が [ユーザー] で、条件に指定した AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれる場合
	・ 列の値が [SharePoint グループ] の場合	・ 列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれる場合
	・ 列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれない場合	

## 2. 条件に指定した列が、複数指定が「可能」であるユーザー・グループ列の場合

### ➤ 条件に指定した値が [ユーザー] (または「アクセスしたユーザー」) の場合

比較条件	条件を満たす	条件を満たさない
一致	・ 列の値が [ユーザー] で、条件に指定したユーザーの場合	・ 列の値が複数指定されていた場合 ・ 列の値が [ユーザー] で、条件に指定したユーザーでない場合 ・ 列の値が [SharePoint グループ] の場合 ・ 列の値が [AD セキュリティグループ] の場合
不一致	・ 列の値が複数指定されていた場合 ・ 列の値が [ユーザー] で、条件に指定したユーザーでない場合 ・ 列の値が [SharePoint グループ] の場合 ・ 列の値が [AD セキュリティグル	・ 列の値が [ユーザー] で、条件に指定したユーザーの場合

ープ] の場合

含む	※ 値が [ユーザー] (及び「アクセスしたユーザー」) の場合、該当しません。
含まない	※ 値が [ユーザー] (及び「アクセスしたユーザー」) の場合、該当しません。

➤ 条件に指定した値が[SharePoint グループ]の場合

比較条件	条件を満たす	条件を満たさない
一致	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が [SharePoint グループ] で、条件に指定した SharePoint グループの場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が複数指定されていた場合</li> <li>列の値が [ユーザー] の場合</li> <li>列の値が [SharePoint グループ] で、条件に指定した SharePoint グループでない場合</li> <li>列の値が [AD セキュリティグループ] の場合</li> </ul>
不一致	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が複数指定されていた場合</li> <li>列の値が [ユーザー] の場合</li> <li>列の値が [SharePoint グループ] で、条件に指定した SharePoint グループでない場合</li> <li>列の値が [AD セキュリティグループ] の場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値が [SharePoint グループ] で、条件に指定した SharePoint グループの場合</li> </ul>
含む	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値に含まれる [ユーザー] のうち1人でも、条件に指定した SharePoint グループに含まれるか、または、条件に指定した SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれる場合</li> <li>列の値に含まれる [SharePoint グループ] のうち1グループでも、条件に指定した SharePoint グループの場合</li> <li>列の値に含まれる [AD セキュリティグループ] のうち1グループで</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>列の値に含まれる [ユーザー] のうち1人も、条件に指定した SharePoint グループに含まれず、かつ、列の値に含まれる [ユーザー]のうち1人も、条件に指定した SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれず、かつ、列の値に含まれる [SharePoint グループ] のうち1グループも、条件に指定した SharePoint グループでなく、かつ、列の値に含まれる [AD セキュリティグループ] のうち1グループも、条件に指定した SharePoint グループに含まれない場合、かつ、列の値に含まれ</li> </ul>

	も、条件に指定した SharePoint グループに含まれるか、または、条件に指定した SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれる場合	る [AD セキュリティグループ] のうち1グループも、条件に指定した SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれない場合
含まない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値に含まれる [ユーザー] のうち1人も、条件に指定した SharePoint グループに含まれず、かつ、列の値に含まれる[ユーザー]のうち1人も、条件に指定した SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれず、かつ、列の値に含まれる [SharePoint グループ] のうち1グループも、条件に指定した SharePoint グループでなく、かつ、列の値に含まれる [AD セキュリティグループ] のうち1グループも、条件に指定した SharePoint グループに含まれない場合、かつ、列の値に含まれる [AD セキュリティグループ] のうち1グループも、条件に指定した SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれない場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値に含まれる [ユーザー] のうち1人でも、条件に指定した SharePoint グループに含まれるか、または、条件に指定した SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれる場合</li> <li>・ 列の値に含まれる [SharePoint グループ] のうち1グループでも、条件に指定した SharePoint グループの場合</li> <li>・ 列の値に含まれる [AD セキュリティグループ] のうち1グループでも、条件に指定した SharePoint グループに含まれるか、または、条件に指定した SharePoint グループに含まれる AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれる場合</li> </ul>

➤ 条件に指定した値が [AD セキュリティグループ] の場合

比較条件	条件を満たす	条件を満たさない
一致	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した AD セキュリティグループの場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値が複数指定されていた場合</li> <li>・ 列の値が [ユーザー] の場合</li> <li>・ 列の値が [SharePoint グループ] の場合</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>合</li> <li>・ 列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した AD セキュリティグループでない場合</li> </ul>
不一致	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値が複数指定されていた場合</li> <li>・ 列の値が [ユーザー] の場合</li> <li>・ 列の値が [SharePoint グループ] の場合</li> <li>・ 列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した AD セキュリティグループでない場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値が [AD セキュリティグループ] で、条件に指定した AD セキュリティグループの場合</li> </ul>
含む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値に含まれる [ユーザー] のうち1人でも、条件に指定した AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれる場合</li> <li>・ 列の値に含まれる [AD セキュリティグループ] のうち1グループでも、条件に指定した AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれる場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値に含まれる[ユーザー]のうち1人も、条件に指定した AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれず、かつ、列の値に含まれる [AD セキュリティグループ] のうち1グループも、条件に指定した AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれない場合</li> </ul>
含まない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値に含まれる [ユーザー] のうち1人も、条件に指定した AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれず、かつ、列の値に含まれる [AD セキュリティグループ] のうち1グループも、条件に指定した AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれない場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列の値に含まれる [ユーザー] のうち1人でも、条件に指定した AD セキュリティグループに直接または間接的に含まれる場合</li> <li>・ 列の値に含まれる [AD セキュリティグループ] のうち1グループでも、条件に指定</li> </ul>

以上